



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 64



久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~20:00  
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

設定しました。もちろん、高校生以上の大人も学べる専門的な内容も組み入れています。

参加者は家族2組で大人3人、子ども5人の計8人でした。

さて、ゼミの内容ですが、まずは実習室の入り口に顕微鏡を設置し、

そこにスマートフォンを取り付けて、拡大した植物の気孔を見られるようにしておきました。こうすることで、拡大した標本を複数人で見られるようになると同時に、標本の静止画のみならず動画も録ることができます。

実習室内では、ミジンコを入れたプラスチックシャーレ、スポイト、スライドグラス、ピンセットを参加

8月4日（日）、「顕微鏡で見るミクロの世界」をテーマに『久遠塾8月ゼミ～白糠高校オープンラボ～』を白糠高校の生物実習室で開催しました。

久遠塾では「教科の学習」だけでなく「生徒と地域社会をつなぐ学びの場を提供する」という目的で、塾スタッフの個性を生かしたゼミを開催しています。

今回のゼミは、新しく加わった生物専門の理科スタッフである岡戸が担当しました。夏休みということもあり、主に小中学生向けの自由研究の材料となりそうなものをテーマに

者に手渡し、実体顕微鏡で観察してもらいました。続いて、正立顕微鏡を用いて、より高倍率で観察してもらいました。観察後は、しおり用紙にミジンコや気孔などをスケッチしてもらい、さらに理解を深められるようにしました。

スケッチが仕上がった後は、そのしおり用紙をパウチ加工し、周囲をカットして穴をあけ、カラフルな紐を通して「オリジナルのしおり」を作りました。その後は、参加者が持参したものや、白糠高校所蔵の標本など、いろいろなものを顕微鏡で見てもらいました。観察できる時間は3時間と余裕を持たせていましたが、

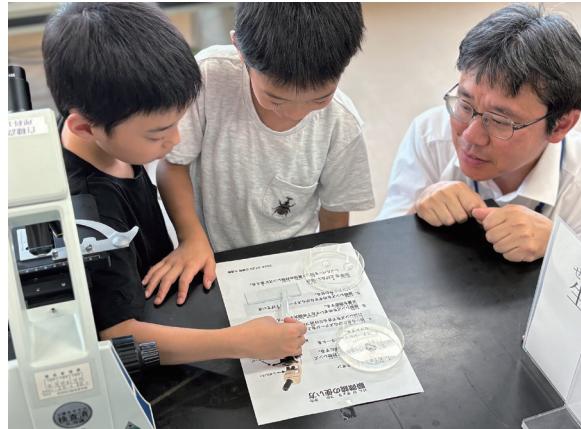
今年も白糠高校進路指導部との共催により、7月25日～8月21日まで夏期講習を行いました。

公務員志望者は、今まで勉強してきた平日講習の内容を総復習しました。そして今年は、新たに民間就職希望者向けに「S P I・一般常識対策」を行いました。S P Iとは「総合適性検査」の略で、一般社会人として必要な基礎的な能力を測る「能力検査」と、人となりを知るための「性格検査」があります。S P Iは公務員試験に出てくる数的推理・判断推理のような問題もあり、S P Iを受ける受講者は頭を悩ませながら一生懸命に取り組んでいました。

公務員志望者も民間就職希望者も互いに励まし合いながら最後まで頑張っていました。この広報が発行される頃には、公務員試験や民間就職試験が始まっていますが、皆さんのが頑張りが良い結果に結びついていることを願っています。

いざ観察し始めるとすっかり引き込まれたようで、子どもたちは時間を忘れて、顕微鏡で見るミクロの世界に夢中になっていました。

### 夏期講習に汗を流す



**写真上**／岡戸講師から顕微鏡の使い方について説明を受ける子どもたち。**写真下**／顕微鏡のぞきながらスケッチする様子。